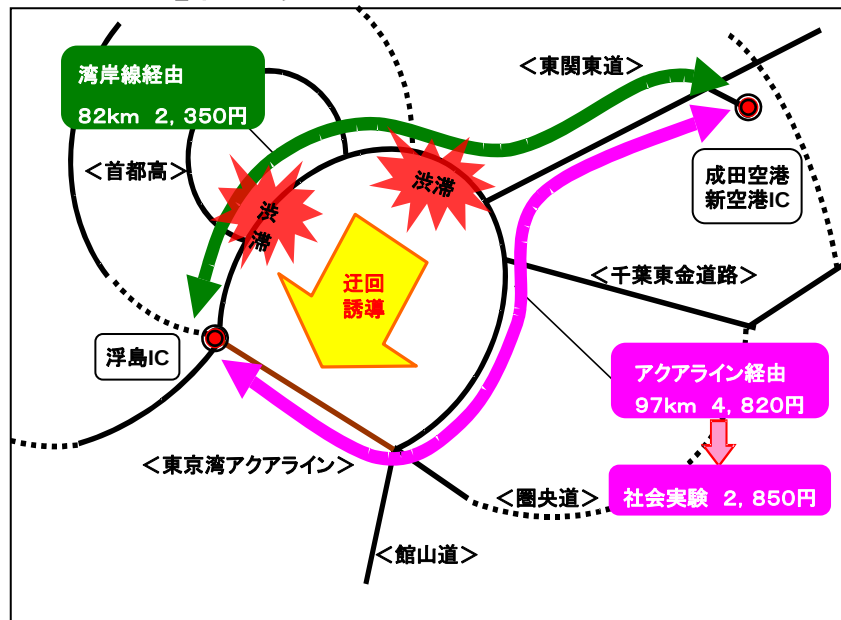


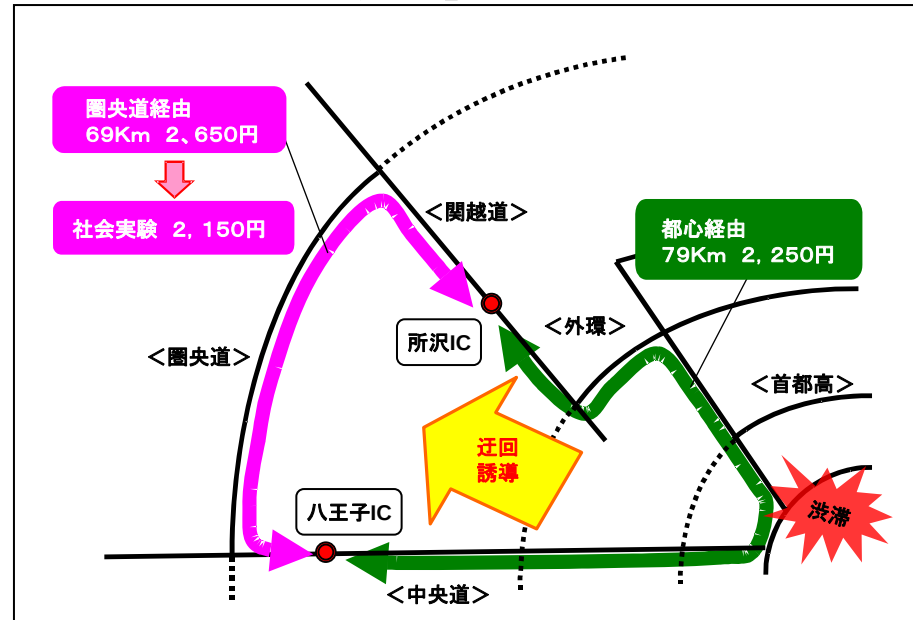
- 国土交通省では、首都圏の渋滞、環境・事故問題を抜本的に改善するため、首都圏3環状道路の整備を進めている。環状道路の整備は徐々に進み、ネットワークとしての機能が発現し始めているが、整備には時間を要し、渋滞等の交通問題は解消していない。こうした課題の解消に向けては、道路の整備とあわせ、料金施策が有効な手段と考えられることから、今年度、社会実験として、環状道路ネットワークを形成するアクアライン、圏央道などを対象に、料金割引実験を実施している。
- 東京湾周辺地域の「ベイ割」は、湾岸道路経由とアクアライン経由での料金差を縮小し、慢性的に混雑する東関東道・京葉道路・首都高速湾岸線等からの転換を図るものである。
- 「圏央道料金社会実験」は、本年6月に関越道から中央道まで接続した圏央道を対象に、国道16号や都心部の通過交通の転換を図るものである。

「ベイ割」社会実験の目的



- 湾岸地域の交通混雑の緩和

「圏央道料金社会実験」の目的



- 都心部の放射方向の高速道路の混雑緩和
- 圏央道に並行する国道16号等の渋滞緩和